

- 問1 日本の農業に関する統計データにおいて、北海道が他の地方と比較して圧倒的に高い数値を示している二つの項目の組み合わせとして、最も適切なものはどれですか。 (2017年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 総農家数に占める兼業農家の割合と、一人あたりの労働時間 | 2. 農業従事者一人あたりの耕地面積と、一人あたりのトラクター保有台数 | 3. 単位面積あたりの農業従事者数と、一人あたりの肥料使用量 | 4. 農業従事者一人あたりの農薬使用量と、一人あたりのビニールハウスの面積 |
|--------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------|---------------------------------------|
- 問2 北海道の自然環境と地形について述べた文として、正しいものを選びなさい。 (2021年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 道東部には、季節風の影響で形成された砂丘が広がり、大規模な施設園芸農業が行われている | 2. 全域において、夏の季節風の影響を強く受けるため、年間を通じて高温多湿な気候となっている | 3. 道西部には、サンゴ礁が隆起して形成された水はけの良い石灰岩の台地が広がっている | 4. 道北部には、火山灰などが長い年月をかけて降り積もったローム層が堆積する台地が見られる |
|---|--|--|---|
- 問3 北海道では、生産された生乳の多くが飲用ではなくバターやチーズといった乳製品の原料（加工用）として利用されています。このように、北海道で加工用としての割合が高い理由として、地理的な背景から説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2025年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 関東地方などの大消費地から離れているため、生乳のまま輸送するよりも、保存性を高めた製品に加工する方が効率的だから。 | 2. 北海道の気候は寒冷であり、冬場の生乳生産量が極端に減少するため、年間を通じて供給できる加工品に頼らざるを得ないから。 | 3. 大規模な牧草地で飼育される乳牛から取れる生乳は、小規模農場のものに比べて水分量が多く、飲用には適さない性質を持っているから。 | 4. 政府の農業政策により、北海道産の生乳はすべて工業製品の原料として扱うことが法律で義務付けられているから。 |
|--|---|---|---|
- 問4 日本の生乳処理量を調査した統計において、バターやチーズの原料となる「加工用生乳」の処理量は北海道が全体の約89.3%と圧倒的であるのに対し、直接飲むための「飲用生乳」の処理量は関東や中京圏などでも高い数値を示しています。このような違いが生じる背景について正しく述べたものはどれですか。 (2022年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 大都市周辺では牛の飼料となる牧草を自給する広大な牧場を確保しやすいため、鮮度が求められる飲用牛乳の生産を独占している。 | 2. 北海道は広大な土地を活かした大規模な酪農が行われているが、遠方の大消費地へ鮮度を保ったまま届ける必要がある飲用牛乳よりも、保存のきく乳製品への加工に重点を置いている。 | 3. 飲用牛乳は加工品よりも市場価格が低いため、輸送コストを抑える目的で、すべての都道府県において消費量に見合った自給自足が行われている。 | 4. 加工用生乳は飲用生乳に比べて腐敗しやすいため、消費地から遠く離れた北海道のような冷涼な地域で集中的に加工する必要がある。 |
|--|--|---|---|
- 問5 北海道の東部に位置し、その東側に国後島を望むことができる半島は、独自の生態系が維持されていることからユネスコの世界自然遺産に登録されています。この地域の説明として正しいものはどれですか。 (2025年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 能登半島では、複雑な海岸線を利用した漁業と、伝統的な農法が一体となった世界自然遺産としての景観が維持されている。 | 2. 根室半島では、広大な釧路湿原とつながるラムサール条約登録地として、タンチョウの繁殖地を保護する取り組みが行われている。 | 3. 知床半島では、流氷がもたらす栄養分を基点とした海と陸の食物連鎖が見られ、ヒグマや希少な猛禽類などの野生動物が保護されている。 | 4. 下北半島では、日本最北端の地として知られる岬があり、野生のニホンザルの生息地として世界自然遺産に登録されている。 |
|---|--|---|---|
- 問6 札幌と東京の月平均気温および降水量を比較した際、札幌の気候的特色について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 1月の平均気温は0度を上回るが、北西の季節風の影響で冬の降水量が東京より多くなる。 | 2. 一年を通して月平均気温が東京よりも低く、12月から2月の降水量が東京を上回る。 | 3. 夏の気温は東京と同程度まで上昇するが、冬は乾燥した北東の季節風の影響で降水量が減る。 | 4. 一年を通して月平均気温が東京よりも高く、12月から2月の降水量は東京より少ない。 |
|--|--|---|---|
- 問7 北海道の農業は、農業従事者一人あたりの耕地面積が非常に広いことが特徴です。このような土地条件のもとで行われている農業のあり方について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 限られた土地から高い収益を得るため、ビニールハウスなどを活用した施設園芸農業が中心となっている。 | 2. 寒冷な気候による被害を防ぐため、耕地面積を小さく抑え、小規模で多品目な栽培を行っている。 | 3. 土地の生産性を高めるために、多くの労働力を投入する労働集約的な稲作が広く行われている。 | 4. 広大な農地を効率的に管理するため、大型機械を活用した大規模な機械化農業が展開されている。 |
|---|---|--|---|
- 問8 日本の地理に関連して、北海道の知床や鹿児島県の屋久島は、その貴重な自然環境が評価され、「世界遺産リスト」に登録されています。このように、世界の文化遺産や自然遺産の保護を推進している国際機関はどれですか。 (2016年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------|---------|-----------|-----------|
| 1. 東南アジア諸国連合 | 2. ユネスコ | 3. 世界貿易機関 | 4. 国連児童基金 |
|--------------|---------|-----------|-----------|
- 問9 北海道東部に突き出した半島に位置し、海と陸のつながりによる独特の生態系が評価され、2005年にユネスコの世界遺産（自然遺産）に登録された場所はどこですか。 (2021年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-------|----------|--------|
| 1. 白神山地 | 2. 知床 | 3. 小笠原諸島 | 4. 屋久島 |
|---------|-------|----------|--------|
- 問10 ニセコ町や倶知安町では、特定の時期に急増する外国人観光客の利便性を高めるため、駅から目的地までの移動手段である「二次交通」の整備などに官民が連携して取り組んでいます。持続可能な観光地づくりの先進事例として注目されているこの取り組みを何と呼びますか。 (2025年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|-----------|-------------|------------|
| 1. 地産地消運動 | 2. ニセコモデル | 3. コンパクトシティ | 4. エコツーリズム |
|-----------|-----------|-------------|------------|
- 問11 日本を七つの地方に区分した統計において、北海道地方の耕地面積は約115万ヘクタールと他の地方を大きく上回っており、農家一戸あたりの耕地面積が非常に広いという特徴があります。このような土地条件を背景に発展した、北海道の農業の形態として最も適切なものはどれですか。 (2019年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------|---------------------------|--------------------|-------------------------------|
| 1. 大都市の近郊で行われる施設園芸農業 | 2. 狭い土地に多くの労働力を投入する集約的な農業 | 3. 大型機械を活用した大規模な経営 | 4. 平地が少ないため斜面を利用して行われる段々畑での農業 |
|----------------------|---------------------------|--------------------|-------------------------------|
- 問12 北海道の農業産出額の構成において、畜産の占める割合が5割を超え、米の割合を大きく上回っている理由として最も適切な説明はどれですか。 (2016年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|------------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 冷涼な気候を活かして、米の生産に特化した大規模農業が行われているため | 2. 広大な土地を活かして、乳牛などの大規模な飼育が行われているため | 3. 平地が少ないため、傾斜地を利用した果樹栽培が盛んに行われているため | 4. 大消費地に近い利点を活かして、野菜の生産を最も重視しているため |
|---------------------------------------|------------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|